

令和2年度第1回役員会議事要録

日 時 : 令和2年4月23日(木) 15:53 ~ 16:08

場 所 : Web会議(事務局棟1階大会議室 ほか)

出席者 : 原田 信志、市川 聡夫、松本 泰道、宇佐川 毅、谷原 秀信、有松 正洋、潮谷 義子

欠席者 : なし

陪 席 : 浅井 裕、鶴田 哲三、清水 聖幸、深町 公信、宮瀬 美津子

○ 新任役員の紹介

議長から、参考資料に基づき、新任役員の紹介があった。

議 題

1. 令和2年度卓越大学院プログラムについて

議長から、現在本学が申請中の卓越大学院プログラム「先制的健康生命科学を発生医学で先導するユニバーサル卓越大学院」の申請内容について審議願いたい旨提案があった。

次いで甲斐薬学教育部長から、資料1に基づき本プログラムの概要等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、本プログラムが採択された際には、大学院医学教育部医科学専攻及び医学専攻、大学院保健学教育部保健学専攻並びに大学院薬学教育部創薬・生命薬科学専攻及び医療薬学専攻の参画の下、シンガポール国立大学、マヒドン大学、チェンマイ大学、コンケン大学、ハルツーム大学、キンシャサ大学、ジョージア州立大学、パストゥール研究所、ジャクソン研究所、長崎大学、滋賀医科大学、日本ユニシス株式会社、株式会社ルネサンス、KMバイオロジクス株式会社、株式会社新日本科学、株式会社同仁化学研究所、医療法人社団愛育会福田病院、医療法人聖粒会慈恵病院、特定非営利活動法人TICO及び認定NPO法人ロシナンテスと連携し、調書に記載の事項について確実に実施することが確認された。

2. 第3期中期目標・中期計画の4年目終了時評価の実績報告に係る研究業績説明書について

議長から、第3期中期目標・中期計画の4年目終了時評価の実績報告に係る研究業績説明書について、本日開催の教育研究評議会において了承されたことを受け、資料2に基づき審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

3. 学長選考会議委員の選出について

議長から、資料3に基づき、学長選考会議委員については、国立大学法人熊本大学学長選考会議規則第2条第1項第4号において「理事のうちから役員会において選出されたもの2人」と規定されているため、3月末での山崎委員及び有松委員の任期満了に伴い、同会議委員の選出について審議願いたい旨提案があった。

引き続き議長から、宇佐川理事及び有松理事が推薦され、審議の結果、了承された。

なお、任期は、令和3年3月31日までとする旨付言があった。

報告連絡

1. 令和2事業年度国立大学法人熊本大学会計監査人候補者の選定について

議長から、令和2年度の会計監査人について、会計監査人候補者企画競争選定委員会の議を経て、第一候補者として「有限責任監査法人トーマツ」を選定した旨報告があった。

なお、この後、監事の同意書を添え、文部科学大臣に候補者名簿を提出する旨付言があった。

以 上

○ 次回開催：令和2年5月28日（木）部局長等連絡調整会議終了後

<配布資料>

参考資料	役員会名簿
資料 1	令和2年度卓越大学院プログラム プログラムの基本情報 ほか
資料 2	研究業績説明書
資料 3	国立大学法人熊本大学学長選考会議規則 ほか